

測距センサ空間入力Module

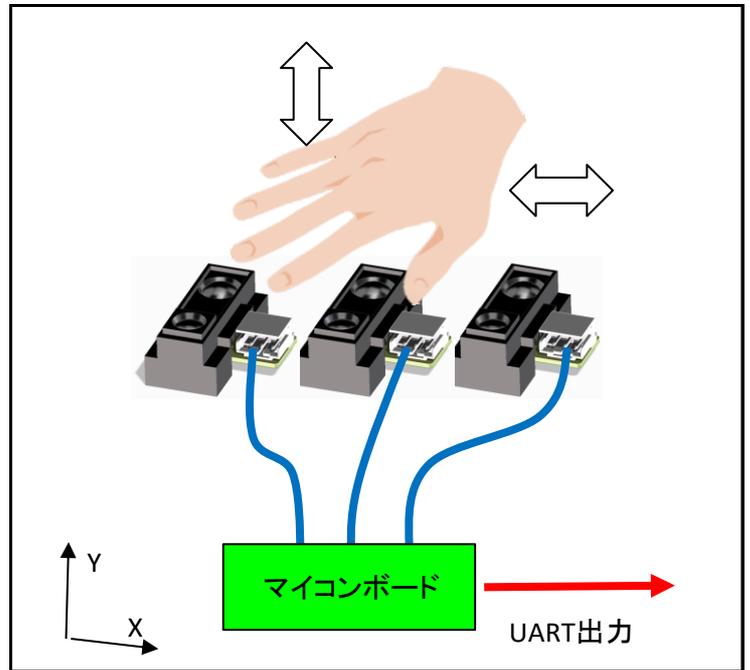
特長

- 複数の測距センサの検出結果から独自のアルゴリズムでUARTにてジェスチャ出力
- 用途により必要な出力内容に応じてセンサー個数、種類、アルゴリズムまで個別に検討可能
- 測距センサを使用するため距離範囲が広い
 - 確実に非接触が保てる為衛生維持が可能
 - 3D画像の操作等に最適
- 主要なパラメータを顧客側で調整出来るソフト提供可能
- 用途に応じてセンサー間隔を自由に設定可能

用途

- 非接触入力インターフェース
- 3D画像操作

センサイメージ図

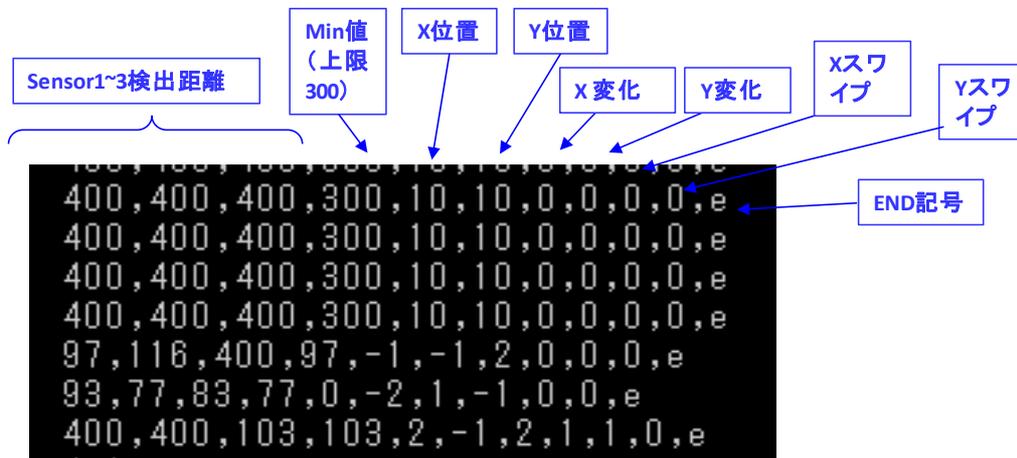


概略仕様

※既存試作機例(ご要望仕様によって変動有り)

項目	値	単位
検出距離	55~400(使用方法により変動)	mm
検出可能内容	X位置:センサー個数による(3個の場合5段階)	-
	Y位置:mmオーダーで無段階	-
	±X/±Yスワイプ	-
	その他ご要望に応じ検討	-

UART出力例



本資料に記載しております内容は、技術の改良、進歩等によって予告なしに変更されることがあります。ご使用の際には、仕様書をご用命のうえ、内容の確認をお願い致します。